

# 高校教育改革に関する基本方針(グランドデザイン)【概要】 ～2040年に向けた「N-E.X.T.(ネクスト)ハイスクール構想」～

机上配布資料  
議論後

New Education, New Excellence, New Transformation of High Schools

## 1. グランドデザインの背景・必要性

- ✓ 2040年には
  - ・AIの実装などデジタル技術の目まぐるしい発展
  - ・少子高齢化、生産年齢人口の減少、地方の過疎化が一層深刻化
  - 現在の人材供給トレンドが続けば、労働力需給ギャップが発生(事務職は余剰、AI・ロボット関係、いわゆる理系人材は不足)
- ✓ 将来を正確に予測することは難しく、どのような未来が訪れるか分からない
  - 生徒それぞれの多様な個性やニーズ、興味・関心に応じた学びを生かした自己実現を支え、生徒の可能性を広げ能力を伸ばす
  - 全ての高校生が家庭の経済状況等に左右されることなく、希望する大学等への進学や就職等をし、それが個人の幸福につながり、ひいては、我が国の経済・社会の基盤を強いものとしていくことにつながる



## 2. 高校改革の方向性～2040年に向けた高校の姿～

視点1 不確実な時代を自立して生きていく  
主権者として、AIに代替されない能力や個性の伸長

-  **学びの在り方の転換 (New Transformation)**
- ✓ リアルとデジタルの良さを組み合わせつつ、「好き」を育み、「得意」を伸ばす機会を確保し、生徒の実態を踏まえた柔軟な教育課程の実現
  - ✓ スクール・ミッション、スクール・ポリシーを踏まえた教育活動の改善、公表
  - ✓ 高校教育と一貫した大学教育改革(主体的・自律的な学修のための環境構築、出口における質保証等)

視点2 我が国や地域の経済・社会の発展を支える人材育成

-  **最先端を学ぶ高校の特色化・魅力化 (New Excellence)**
- ✓ 探究・文理横断・実践的な学び、STEAM教育、産業界と協働した専門高校の学びの充実
  - ➔ 理数・文系的素養やAIを使いこなす力を身に付け、社会で活躍するロールモデルを体感
  - ✓ 各高校の特色化・魅力化
  - ➔ 学科構成の見直し、専門高校の機能強化・高度化、グローバル人材の育成
  - ➔ 「普通科」の在り方の転換、即戦力の人材と進学を見据えた高度専門職人材の育成

視点3 一人一人の多様な学習ニーズに対応した教育機会・アクセスの確保

-  **学ぶ機会・アクセスの確保 (New Education)**
- ✓ 全国どこにいても多様で質の高い学びを保障し、地方の生徒はもとより誰一人取り残されず、全ての生徒の可能性を最大限引き出す(地理的アクセスの確保、都道府県の実情等に応じた学校配置・規模の適正化、遠隔授業等の推進)
  - ✓ 通信制高校の管理運営の適正化や教育の質の確保・向上
  - ✓ 不登校生徒への学習支援、特別支援教育や日本語指導が必要な生徒への教育の充実

3つの視点を重視しながら、更なる高校改革を進め、N-E.X.T.ハイスクール構想を実現する。  
高校から大学・大学院に至るまでの一貫した改革により、強い経済や地域社会の基盤となる人材を育成する。

### 3. N-E.X.T.ハイスクール構想の中核となる高校支援

#### 国の 高校教育改革に関する グランドデザイン策定

#### 都道府県 実行計画策定

総合教育会議等を活用し、地域別就業構造の推計や人口の将来推計等を踏まえて検討。首長、関係部局、大学、地域の関係者や産業界との連携・協働を図る。

#### 安定財源を確保した上で、 交付金等の新たな財政支援の 仕組みの構築

基金の執行状況等を踏まえ、R9年度予算の編成過程で検討。

※交付金等の構築に先立ち、高校教育改革のための基金を都道府県に造成し、N-E.X.T.ハイスクール構想の実現のために、パイロットケースとして先導的な学びの在り方を構築する高校(改革先導拠点)を創設。

#### 新しい学校のイメージや取組例

##### 専門高校の機能強化・高度化 (アドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成等)



###### (学校のイメージ)

地域発のイノベーションを興すことのできる人材等の育成を目指し、理論と実践の往還によるカリキュラムの実施等に取り組み、必要な施設設備の高度化が図られた学校

###### (取組例)

- ✓ ビジネス経験の必修化
- ✓ ものづくりから流通まで一体的な学びの実践
- ✓ 「高校版企業寄附講座」等の実践やそれを前提とした進学・就職機会の確保

##### 普通科改革を通じた高校の特色化・魅力化 (文理の双方の素養を有する人材の育成等)



###### (学校のイメージ)

文理にとらわれない幅広い教養等を備えた新しい価値を創造する人材等の育成を目指し、実社会につながる生きた授業の実践等に取り組み、必要な施設設備の高度化が図られた学校

###### (取組例)

- ✓ 実社会につながる生きた授業の実践
- ✓ 高度実験環境を核とする理数探究拠点整備
- ✓ 探究型授業研修の充実による教師のスキル向上、探究伴走支援専門チームの構築

##### 地理的アクセス・多様な学びの確保



###### (学校のイメージ)

学校の枠を超えて多様な人々と協働し、社会の課題を主体的に探究・解決できる人材等の育成を目指し、柔軟で質の高い学びの実践等に取り組み、必要な施設設備の高度化が図られた学校

###### (取組例)

- ✓ 学校間連携や遠隔授業等を活用した教育機会の確保
- ✓ 学校と地域の関係機関の連携・協働の強化による学習環境の提供
- ✓ 他の学校種との連携の充実

これらの取組の一環として、留学支援を含むグローバル人材育成支援や、学校と地域が連携・協働した学力向上・学習支援などについて取り組む。

#### 2040年までに達成を目指す目標

職業教育の高度化・魅力の強化に関する目標、普通科の在り方の転換・魅力の強化に関する目標、多様な学びの確保に関する目標を設定

# N-E.X.T. (ネクスト) ハイスクール

～専門高校の機能強化・高度化(アドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成など)～ (イメージ)

## ①学校のイメージ

AIやデジタル技術を駆使しながら、**地域産業や社会の課題を解決できる人材や、地域発のイノベーションを興すことのできる人材、進学を見据えた高度専門職人材**の育成を目指し、**産業界や大学等と連携しながら、理論と実践の往還による実践力の習得・向上に資するカリキュラムの実施等**に取り組み、**その実現に必要な施設設備の高度化**が図られた学校。

## ②取組例

地域の産業界や大学等と連携・協働した職業教育(総合学科における教育を含む。)における人材育成機能の強化に向けた取組(普通科から専門学科(とりわけ職業学科)への転換を含む。)や、産業界の伴走支援を受けながら行う、教育課程の刷新・開発、先端分野の専門的な指導等を通じた地域産業を支える人材育成の取組

### ビジネス経験の必修化

- 定期的に企業等で具体的な業務を実践
- 生徒の卒業後の仕事や収入のイメージの明確化、高校での理論学習と企業等での実践の往還による学びの深化

### ものづくりから流通までの 一体的な学びの実践

- 専門家による継続的な指導を受けながら、原材料の生産や栽培管理、製品・商品の製造、流通・販売といった全ての工程を高校で実施(付加価値を生み経済的に評価される開発を学ぶ)
- 農業(原材料生産)×商業(マーケティング) など  
→幅広い視野をもった職業人材を育成

### 例 工業×企業

企業において、社内プロジェクトの一員として責任感をもって実践に取り組む

### 例 農業×ビジネス

農作物生産の専門技術にとどまらず、ニーズの開拓や商品化・流通、起業、組織マネジメントなども総合的に学ぶ

### 例 高校×企業人

企業人が管理職相当の役職で高校に入り、地域産業界とつないで教育内容の充実を図る

### 「高校版企業寄附講座」等の実践や それを前提とした進学・就職機会の確保

- 企業の専門家による継続的指導、高度な学校設定科目の開設、学科・コース設置
- 産業界や大学等における各取組と連動

### 例 資格取得支援

地域企業による課外講座等を活用した資格取得支援



### 例 農業×DX

ドローンを活用したデータ収集・分析、データによる生産管理などの実践

### 例 商業×AI

既存の販売データに基づいた商品開発、販売戦略の検討、実践

## ①学校のイメージ

AIやデジタル技術を駆使しながら、文理の区分にとられない幅広い教養と科学的思考力を備えた新しい価値を創造する人材や、問題解決や探究活動を通じた理数の学びをこれからの経済・社会の発展につなぐことのできる人材、問題発見・解決能力を備えたグローバル人材の育成を目指し、産業界や大学等と連携・協働しながら、実社会につながる生きた授業の実践等に取り組み、文理横断的な学びを支える充実した施設設備の高度化が図られた学校

## ②取組例

探究・文理横断・実践的な学びを重視し、地域の高等教育機関との連携・協働の強化等による理数系教育に重点を置いた学科、学際的・複合的な学問分野に即した学びに重点を置いた学科、地域社会が有する課題や魅力に着目した学びに重点を置いた学科など、学校の創意工夫に基づく普通科改革のための取組

### 実社会につながる生きた授業の実践

- 理数系教育に重点を置いた教育カリキュラム編成や、多様な視点からアプローチする文理横断型の授業の展開
- 地域社会の課題や魅力に着目した探究活動

### 高度実験環境を核とする 理数探究拠点整備

- 理科実験室・「DXラボ」における高度な実験機器・情報機器の授業内外での活用、外部人材等による年間を通じた継続的な指導・支援
- 高度な機器環境を生かした教員研修により、理数系分野の探究活動・教員研修の拠点形成



### 探究型授業研修の充実による教師のスキル向上、 探究伴走支援専門チームの構築

- 探究型授業研修の体系的な実施による、探究プロセスを一貫して指導できる力の育成・向上
- あらゆる教科の教師や支援員が連携・協働し生徒の探究活動を伴走支援する専門チームの構築

# N-E.X.T. (ネクスト) ハイスクール

～地理的アクセス・多様な学びの確保～ (イメージ)

## ①学校のイメージ

自身の興味・関心等に応じた学びや探究活動により、自らの可能性を最大限に伸ばすことのできる人材や、デジタル技術を活用し学校の枠を超えて多様な人々と協働し、社会の課題を主体的に探究・解決できる人材の育成を目指し、産業界や大学等と連携・協働しながら、柔軟で質の高い学びの実践等に取り組み、全ての生徒のニーズや学びを支える充実した施設設備の高度化が図られた学校

## ②取組例

生徒の地理的アクセスの確保を図ることに留意しつつ、都道府県の実情等に応じて、学校配置・規模の適正化を行うとともに、ICTを活用した学校間連携や遠隔授業等の促進、学校と地域や産業界等をつなぐコーディネーターの配置等による多様な学びの推進に向けた取組

### 学校間連携や遠隔授業等を活用した 教育機会の確保

- 域内等の高校が連携し、学校間連携やデジタル技術の活用による遠隔授業の充実・強化
- 「オーダーメイドの時間割」で多様な学習ニーズに応える、全定通の垣根を超えた課程間併修の活用による柔軟な教育課程の編成

### 学校と地域の関係機関の連携・協働 の強化による学習環境の提供

- 多様な背景等にかかわらず、心理的にも安心して必要な学習を行うことができるようにするためのデジタル技術の活用
- 学校、教育委員会、知事部局（福祉部局、産業振興部局等）、産業界、高等教育機関、福祉施設、医療施設等による専門人材の派遣を含む連携・協働体制の構築



### 他の学校種との連携の充実

- 小中学校及び特別支援学校等、他の学校種と連携し、発達の段階や個別の教育ニーズを共有することによる切れ目のない学びの保障
- 学校種の垣根を超えた教職員研修や相互理解のための機会の創設